

【2023 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床医学系】

15	知的障害・心理的発達の障害について	同時双方向型授業	教科書 P188-206 を読み、知的障害や心理的発達の障害について理解する。	4
試	筆記試験			

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		70				30	100
総合 力 指 標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	15	15
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	15	15
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	学期末に穴埋め式のテストにて評価する。主に教科書および授業内で提示した資料を元に出題をする。テスト結果が全体の 70% の評価となる。	試験の添削と返却によりフィードバックを行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①	✓	授業への参加や発言の態度について総合的に評価する(全体の 30%) 積極的に発言をすること。	授業や課題に対する取り組み方を解説する。
	②	✓		
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	精神保健福祉センターや精神科医療機関、教育事務所等で精神保健福祉の支援者として 9 年の実務経験。
実践的授業の内容	教科書の内容や教員の体験による実例を通し、臨床の場で必要となる精神科領域の病気や診断、治療に関する知識を学習する。
そ の 他	Teams を使った同時双方向型授業を行う。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更が生じる可能性がある。